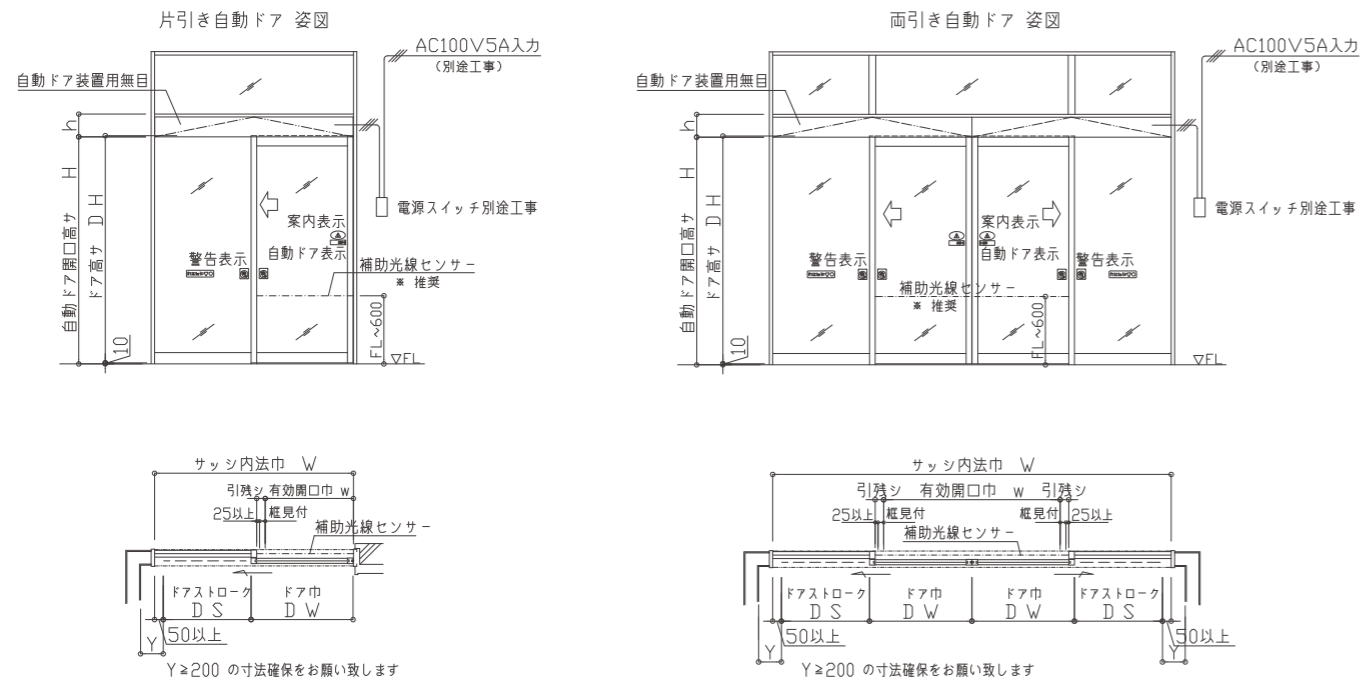


FJ3

Bluetooth®通信機能標準搭載
「JIS A 4722」対応自動ドア装置



※案内表示(自動ドア・駆け込まない・立ち止まらない表示)並びに警告表示(さわらない表示)の貼付が必要です。

製品仕様

名称	FJ3		
型式	ATJ(エーティージェイ) / ATJ300(エーティージェイ300)		
適用ドア重量(kg)	ATJ	10kg~150kgドア1枚(※2)	10 kg~100kgxドア2枚(※2)
	ATJ300	~250kgxドア1枚(※2)	~150kgxドア2枚(※2)
適用ドア幅:DW(mm)	650~1250		
対応縦横比率(縦:横)	Max.4:1		
電源電圧	AC 100V 5A		
最大使用可能風速	15m/sec		

※1 Bluetooth®はBluetooth SIG,Inc.が所有する商標登録で、日本自動ドア株式会社はライセンスに基づいて使用しています。2018年6月現在。
※2 機種により変わります。

ご案内

「JIS A 4722 歩行者用自動ドアセット」に対応するには自動ドア装置以外にドア、サッシ、ガラスなどの建具もその仕様に準拠する必要があります。

保守点検のお願い

「JIS A 4722 歩行者用自動ドアセット」の性能を常に維持するために保守点検をおすすめします。弊社ではお客様の使用状況に応じて様々な保守契約プランをご用意しております。保守契約についての詳細は弊社営業担当にお問い合わせ下さい。

FJ3のお求め・お問い合わせは



製造・販売元

日本自動ドア株式会社

〒165-0031 東京都中野区上鷲宮 3-16-5

<http://www.jad.co.jp>



0120-210-984

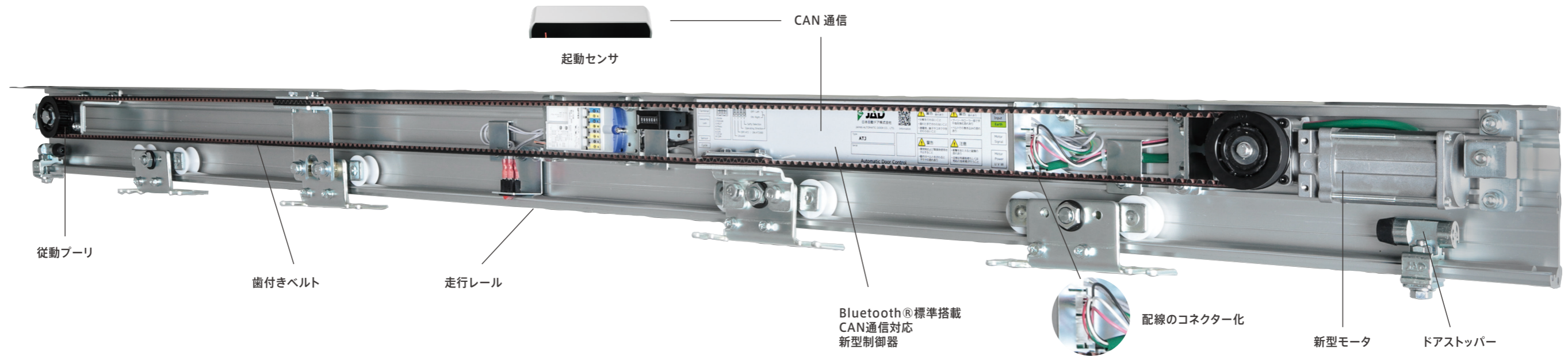


自動ドアを通じて、人類社会に貢献する企業

www.jad.co.jp

FJ3

国内安全規格「JIS A 4722」に対応した新型自動ドア装置



業界初!「Bluetooth®通信機能」^{*1}を標準搭載
将来予定しているIoTを活用したアプリ開発により幅広い拡張性を持たせました。

Bluetooth® ^{*1} Bluetooth®とは携帯情報機器など数m程度の機器間接続に使われる短距離無線通信技術

実績のあるCAN通信^{*2}を採用。
機器同士がいつも相互監視しているので自動ドア通行者の安全を確保します。

^{*2} CAN通信とは通信回路によってデジタル信号に変換された複数項目の情報やデータを一対の通信線で伝送する国際的に標準化された通信システム
耐ノイズ性に優れ飛行機、船舶などの通信にも採用されています

JIS A 4722に対応したポイント

01. CAN通信により自動ドア(制御部)とセンサ部が相互に接続されているので常時監視しています
02. 自動ドアの作動毎に動作診断を実施します(自動ドア安全診断機能)
03. 自動ドア機器の異常時はセンサのLED点滅表示でお知らせします
04. 万が一自動ドア機器にトラブルが発生した場合は安全な方向に機能が働きます(フェイルセーフ機能)

省エネ&駆動部の強化

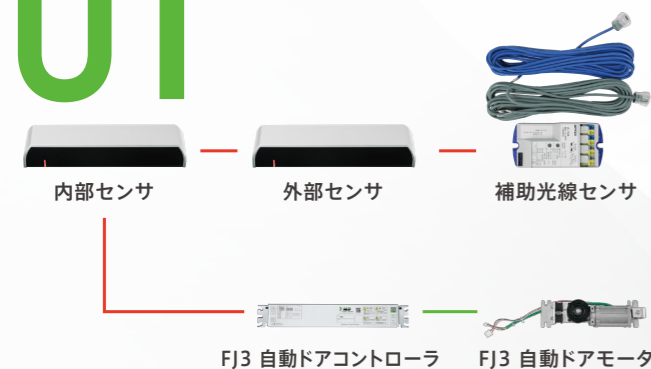
省エネ性
の向上

自動ドア待機電力低減化により省エネ化に貢献(従来機種比)

モータ
シャフト軸
締結の強化

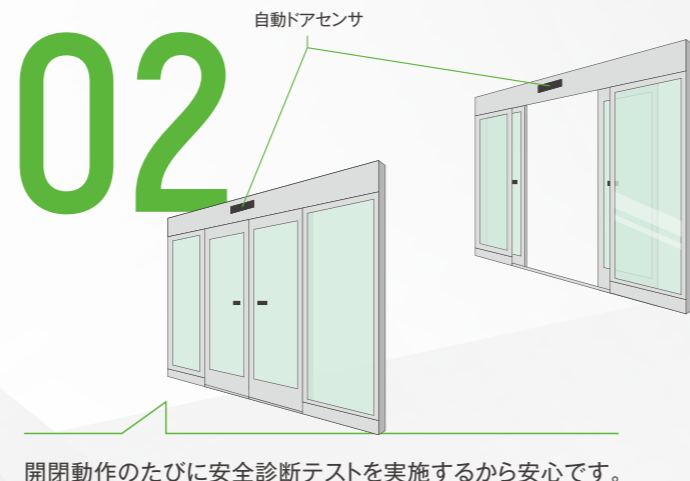
モータシャフト軸と駆動プーリの取付にボルトを採用し締結を強化(従来機種比)

01



CAN通信相関図(イメージ)

02



03



04

